

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭62-189798

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>  
A 63 H 33/42  
3/52

識別記号 庁内整理番号  
6935-2C  
6822-2C

⑭ 公開 昭和62年(1987)12月2日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 人形用ハウス玩具

⑯ 実 願 昭61-79322

⑰ 出 願 昭61(1986)5月26日

⑱ 考 案 者 近 藤 雅 彦 東京都葛飾区青戸4丁目19番16号 株式会社タカラ内  
⑲ 出 願 人 株式会社 タカラ 東京都葛飾区青戸4丁目19番16号  
⑳ 代 理 人 弁理士 瀬川 幹夫

㉑ 実用新案登録請求の範囲

下記構成のハウス本体と装飾部品との組合せからなることを特徴とする人形用ハウス玩具。

- (イ) ハウス本体は少なくとも壁部と床部とを有するとともに、上記壁部には嵌合凹部が、床部には嵌合凹溝がそれぞれ形成されていること。
- (ロ) 装飾部品は上記壁部または床部に付加される壁材、床材等に形成され、且つ上記壁部の嵌合凹部に嵌まり合う嵌合部が設けられていること。

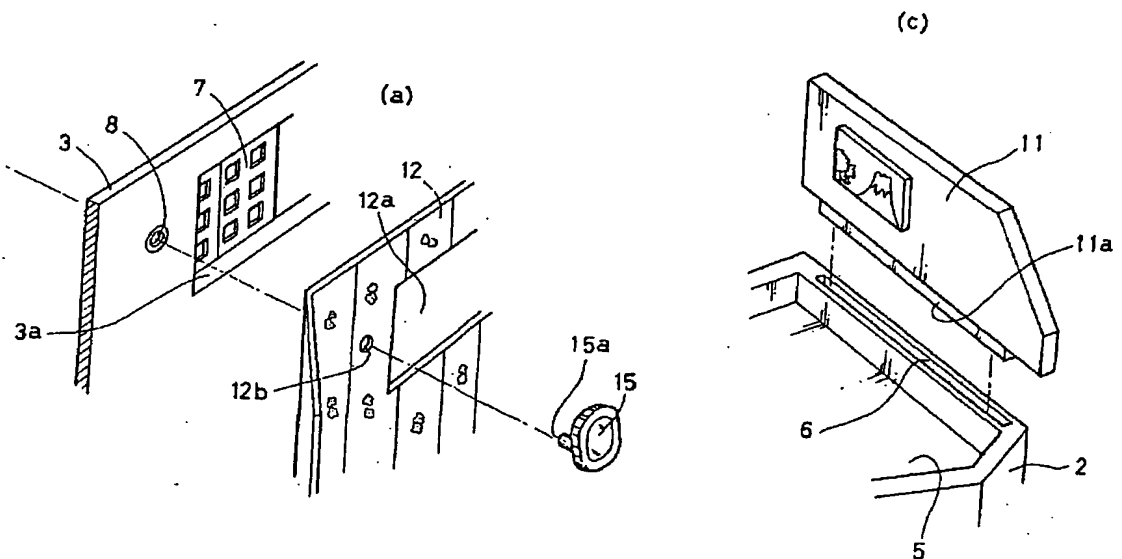
図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る人形用ハウス玩具の実施

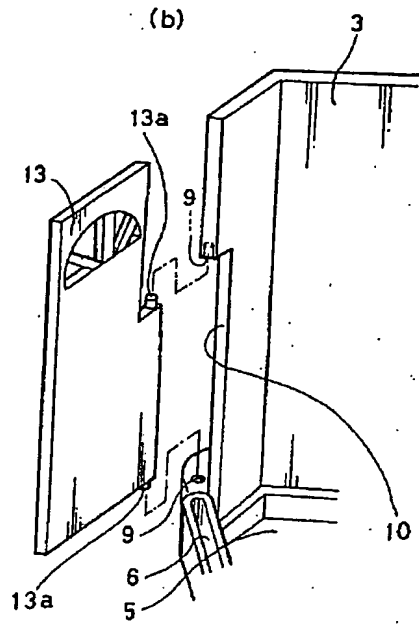
態様の一例を示す斜視図、第2図は第1図におけるハウス本体に装飾シート部材及び支持壁を設けた状態の斜視図、第3図aは壁部と壁材を形成する装飾部材と鏡を模して形成した小物玩具との関係を示す分解斜視図、同図bは壁部と扉部材との取着関係を示す分解斜視図、同図cは床部と支持壁との取着関係を示す分解斜視図である。

符号1……ハウス本体、2……床部、3……壁部、4、12……装飾シート部材、6……嵌合凹溝、8、9……嵌合凹部、10……切欠凹部。

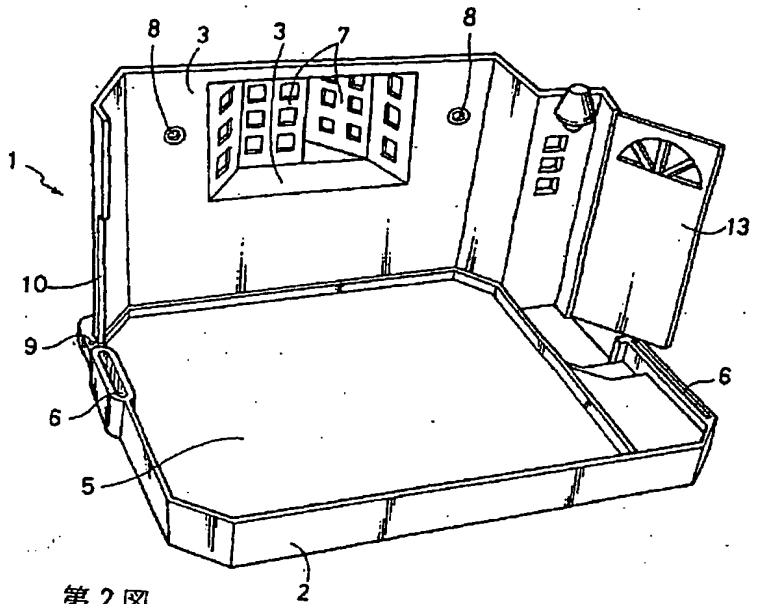
第3図



第 3 図



第 1 図



第 2 図

